

墨田区議会 Liberal Democratic Party 自由民主党だより

2020 1 JAN.

■発行/墨田区議会自由民主党 (墨田区吾妻橋1-23-20)
 ■発行責任者/加藤 拓 ※ご意見・ご要望をお待ちしております。

ホームページもチェック! <http://jimin-sumida.jp/>



左より、藤崎こうき、樋口敏郎、たきざわ正宜、沖山仁、佐藤篤、加藤拓、しもむら緑、田中くにとも、坂井ユカコ、坂井ひであき、木内清、福田はるみ

2020 新年おめでとうございます

議長あいさつ

墨田区議会議長
田中 邦友

新年明けましておめでとうございます。皆様方には、引き続きご支援をいただきまします。たいへんお寒い中、ご挨拶申し上げます。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年、区議会議員選挙が行われ、議会は新しい構成になりました。この新たな船出とともに、議会改革の根幹ともいえる「議会基本条例」が施行されました。今年もこの歩みを続けることなく、区民の皆様により開かれた議会となるよう邁進する所存です。

さて本年は、四月に本区初となる大学が開学いたします。そして七月からは、いよいよ東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が始まります。この大会のレガシーを、次代を担う若い人たちに残せるようしっかりと取り組んでまいります。

皆様方には、引き続きご支援をいただきまします。たいへんお寒い中、ご挨拶申し上げます。

幹事長あいさつ

墨田区議会自由民主党 幹事長
加藤 拓

新年明けましておめでとうございます。皆様には、新年明けましておめでとうございます。皆様には、新年明けましておめでとうございます。皆様には、新年明けましておめでとうございます。

12月1日に墨田区総合運動場がオープン



本区初となるネーミングライツパートナー契約も締結され、「フクシ・エンタープライズすみだフィールド」という愛称も決まりました。12月1日の開場記念式典に続き、2月9日には、総合運動場を始点・終点とし、隣接する東白鬚公園を使用したランニングイベント「すみだランフェスタ」を開催することになりました。奮ってご参加ください。

墨田区議会自民党にとって初めての【会派による区政報告会】が11月16日にすみだ生涯学習センターにて開催しました。

冒頭に坂井ユカコ決算特別委員より委員会の説明と報告があり、その後新人議員3名より墨田区の現状と区政について進捗状況を報告しました。課題は下記の通りです。

- ① 台風19号に関する区への対応と問題点について、また今後の問題解決に向けて。
- ② 民泊営業の種類について、墨田区の民泊新法の現状、新法が出来る前と出来た後についての変化、またトラブル解消に向けて今後の取り組みについて。
- ③ 北十間川耐震護岸、親水テラスの整備、隅田公園からスカイツリー駅までの東武鉄道高架下脇のコミュニティ道路の整備、隅田公園改修、これらの整備を行う【北十間川・隅田公園観光回遊路整備事業】について。

その後の質疑応答で参加者の方々からたくさんのご意見ご要望を頂きました。今後もまた議会報告会を開催する予定です。

迎春 新年おめでとうございます

年賀状など時候の挨拶状は、公職選挙法により禁止されておりますので、本紙上をもって新年のご挨拶とさせていただきます。

<h3>樋口敏郎</h3> <p>活力と笑顔のあふれるまち「すみだ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 企画総務委員会 委員長 ● 行財政改革等特別委員会 <p>墨田区八広 3-6-3 090-6043-3869</p>	<h3>沖山仁</h3> <p>夢を求めて、生きる事の楽しさを!</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 副幹事長・議会運営委員会 ● 産業都市委員会 委員長 ● 災害対策特別委員会 <p>墨田区京島 1-52-11 03-3617-6558</p>	<h3>田中邦友</h3> <p>夢と希望の持てる墨田区を次の世代へ!</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 墨田区議会議長 ● 産業都市委員会 ● 災害対策特別委員会 <p>墨田区八広 1-39-17 03-3616-7014</p>	<h3>木内清</h3> <p>清心・実行・実績(清心動)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 区民福祉委員会 副委員長 ● 行財政改革等特別委員会 <p>墨田区亀沢 2-12-3-501 霜鳥ビル 090-3060-8434</p>
<h3>しもむら緑</h3> <p>皆様の安全と、教育に力を入れています!</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 副幹事長・議会運営委員会 ● 地域子ども文教委員会 ● 議会改革特別委員会 委員長 <p>墨田区亀沢 4-22-8-608 080-2443-0212</p>	<h3>佐藤篤</h3> <p>自己実現できる墨田区へ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域子ども文教委員会 副委員長 ● 議会改革特別委員会 <p>墨田区京島 3-18-4 090-8567-8293</p>	<h3>加藤拓</h3> <p>今期もよろしくお願います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 幹事長・議会運営委員会 委員長 ● 企画総務委員会 ● 議会改革特別委員会 <p>墨田区緑 1-2-12-501 090-8510-6489</p>	<h3>福田はるみ</h3> <p>スマイルすみだ 笑う門に福、春来る</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 企画総務委員会 ● 災害対策特別委員会 委員長 <p>墨田区立花 3-2-6-302 03-3618-6125</p>
<h3>藤崎こうき</h3> <p>やる気・元気・藤崎こうき</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域子ども文教委員会 ● 災害対策特別委員会 <p>墨田区向島 5-42-3 03-3623-0010</p>	<h3>たきざわ正宜</h3> <p>人になやましい街墨田へ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 区民福祉委員会 ● 議会改革特別委員会 <p>墨田区墨田 5-34-11 03-5247-5202</p>	<h3>坂井ひであき</h3> <p>子供の笑顔のたえない街を目指して行動</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 産業都市委員会 ● 行財政改革等特別委員会 <p>墨田区石原 3-16-1 090-2654-5478</p>	<h3>坂井ユカコ</h3> <p>区民目線の素直で確かな行動力で</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 副幹事長・議会運営委員会 ● 区民福祉委員会 ● 行財政改革等特別委員会 委員長 ● 平成30年度決算特別委員会 委員長 <p>墨田区東駒形 2-2-4 090-3617-4313</p>

すみだ自民党議員紹介

お気軽にご意見をお寄せください。
墨田区議会自由民主党 ホームページもチェック! <http://jimin-sumida.jp/>

毎回区民の皆様々に区政について興味を持ってもらいたいと願いながら編集をしております。今年も定例会ごとに会派報を発行する予定ですのでどうぞ宜しくお願いします。今年も区議会自民党は12名が一丸となり区政の課題に取り組んでまいります。

編集室より



墨田区議会議員
坂井 ユカコ

代表質問

令和2年度の予算編成について

問 本区の財政状況は、良好な企業業績や納税義務者数の増加を背景に、新たな行政需要に対応できる余地が、わずかずつ増え、一見堅調と見えるが、その一方で、歳出面では、社会保障費増加等で、民生費、性別別扶助費は依然として半数以上を占めており、財政の自由度が奪われた状況が続いている。基金残高東京23区最下位の、4億円を超える補正予算を要したこのたびの台風19号対策など、今後予期せぬ歳出が発生する可能性も十分予想される。課題山積の中、山本区長には引き続き、より堅実な区政運営と強固な財政基盤の確立を求める。

答 今般の台風被害の緊急的な復旧対応や、少子高齢化の進展に伴う福祉関係経費の増加等が見込まれることから、改めて、強固な財政基盤の必要性を認識している。今後も、引き続き堅実な行政運営に取り組みたい。また、本区の強みである産業集積を活かし、その進化・発展と、新たな分野の企業創出や人材育成につながる魅力ある取組を推進することにより、区民満足度の向上に努めたい。

問 このたびの台風19号への区の不十分な対応を受け、防災拠点会議からは、「避難所開設の初動に特化したマニュアルを作るべき」という意見が多く出ている。避難所である各小中学校は、教室等の間取りや、使うことができる部屋も、その広さも違うため、そこに居合わせた方がなくても、避難所開設準備に参加が出来る「各小中学校専用の初動に特化した避難所開設マニュアル」の整備を進めるべきである。また整備にあたっては、区内を熟知した学校長および教職員の皆様にも参画頂きたい。

答 区民の皆さんに不安な思いをさせたことについて、率直に反省し、議会からの御意見も踏まえ、今の教訓を十分に活かし、短期的、中期的な対応策を整理し、検討をした上で、万全な体制で、今後の災害対応に臨みたい。避難所の適時・適切な開設については、重要な課題であったと認識しているため、避難所開設に資するマニュアルの整備について、地域防災活動拠点会議の場も活用し、検討する。避難所となる小中学校の施設管理者や教職員の参画・協力も重要であり、今後、教育委員会とも十分に連携し、体制等の整備を図っていく。

その他質問項目

- 財政白書と基本計画中間改定への考え方について
- (仮称)産業観光マスタープラン策定について
- 大学のあるまちづくりについて
- ポーランドとの文化交流について
- 区立幼稚園について
- 区立幼稚園について
- 重度障がい者グループホームについて

台風19号を受けての災害対策見直しと強化について



墨田区議会議員
佐藤 篤

一般質問

指定管理者制度導入施設における災害対応について

問 平時は、自治体職員が指定管理者の職員に直接指揮することは、いわゆる「偽装請負」とされ、労働法規に違反するとして、厳格に禁止されている。しかし、災害時には指定管理者自身が被災するなどして、この規定が迅速な指揮命令に関する障壁となることか予想される。地方自治法第244条の2第11項に基づく、指定管理者導入施設における管理業務の停止を活用して、大規模災害時における雇用関係及び指揮命令系統の整理について、平時から検証しておくべきと考えますが、区長の見解は。

答 現在、墨田区総合体育館などで、大規模施設を管理する一部事業者とは、災害時における対応を定めた協定を別途締結し、災害時の協力体制と業務の停止等について定めているが、その他の施設の管理事業者とは、特別な協定は締結していない。ご指摘の、大規模災害時における雇用関係及び指揮命令系統に関しては、今後、大規模災害時にも適切な対応が図れるよう、整理・検証し、対策を検討していく。

決算特別委員会



左より、田中くにも議長、坂井ユカコ委員長、浜田議会議務局長

以下の主な区政課題について指摘し、平成30年度墨田区各会計歳入歳出決算を認定しました。

初めに、防災対策について。台風等、事前に予測できる災害時の対策を、来年度の早期までに迅速に構築するよう強く求める。また、水害については、都市型水害と台風等による大規模水害のそれぞれの場合に、どのように行動するべきか、区民に向けてわかりやすい周知を行うべきである。加えて、危機管理部門への退職幹部自衛官の採用も強く要望する。

二点目は、子どもに関する事業について。いきいきスクール形式の放課後子ども教室事業は、児童の居場所づくりに加え、学力や体力向上の場ともなっている。全校実施に向けた検討を求める。また、在宅での子育て支援の拡充として、区の北西部への子育て広場の増設を求める。加えて、情報経営イノベーション専門職大学との区内小中学校との連携や、新たな大学誘致についても期待する。

三点目は、予防医療について。各種検診の受診勧奨の強化や、高齢者歯科検診の拡充、介護予防普及啓発事業の対象拡大等、予防の観点から事業を展開し、介護予防や疾病の重症化予防を進めることによって民生費の増加抑制につなげていくことを求める。加えて、新保健センターの建設にあたっては、複合施設の詳細を明らかにし、専門家の意見も聴取して進めることを求める。

四点目は、区内産業の活性化について。本区の活気を取り戻すため、区内での起業の支援や、有望なベンチャー企業の誘致、優良事業者の区外転出防止のため、未利用公有地の活用等、多様な施策展開を強く求める。

五点目は、観光施策について。東京 2020 オリンピック・パラリンピック大会がいよいよ開催される。それに先立ち、水辺の賑わい創出など、観光に資する事業が計画されているが、大会成功と、レガシーも見据えて、今一度連携を強化することも要望する。また、来街者を含めた路上喫煙対策について、分煙による受動喫煙の防止の観点を含め、適切な喫煙所の設置に取り組まれない。

これらの主要な区政課題等の他にも、今後の食育の推進、区立幼稚園の在り方、住宅あっせん等高齢者の住宅確保、肢体不自由児者（児）グループホームの建設など、本特別委員会での私たちからの提案や指摘を充分斟酌の上、次期予算編成にあたえられることを強く望む。

令和2年度予算要望



左より、坂井ユカコ副幹事長、加藤拓幹事長、山本孝区長、沖山仁副幹事長、しもむら緑副幹事長

墨田区議会自由民主党では、この間の議会審議を通じて、区民福祉のために重要だと考えられる事業を精査してきました。この中からこのたび山本区長に対して、**令和2年度予算編成にあたり、新規13項目及び継続29項目を要望**しました。なお併せて、昨夏、意見交換させていただきました各種団体の要望につきましても、区民福祉の増進に資する政策を精査し、要望致しました。

ここでは新規の要望のみ取り上げます。

1. 台風等水害に対する危機管理体制の再検討
2. 都有地の有効活用に関する都への提案 (インキュベーションオフィス) SUMIDA、警視庁本所警察署跡地及び東京消防庁本所消防署緑出張所等)
3. 新保健センター建設について、関係団体の意見を十分に斟酌すること
4. すみだまち処の契約期間終了後、移転を検討すること
5. 学校図書館の蔵書量の確実な確保と蔵書配分比率の改善
6. 一定の基準を満たした民間学童への補助制度の創設
7. 区立幼稚園の発展的見直し (認定こども園化及び預かり保育の実施を含む)
8. 土業団体を通じた土業の審議会への積極的な登用及び報酬の公正化
9. 公共料金等支払いのキャッシュレス化の推進
10. 福祉作業所において、作業を共同受注することのできる場所の設定
11. 公衆トイレの適正配置と計画的な更新 (特に子育て世代の利用の多い若宮公園及び大学誘致に伴い利用者増が予想される原公園)
12. ファミリー世帯定住促進事業における距離制限の撤廃
13. 日本遺産への登録に向けた近隣区との交渉など積極的な取組み



地域子ども文教委員会

当委員会は山本区政始まって以来の午後9時に閉会した。我が会派として、特に「学力向上新3か年計画(第二次)」について、本区の平均正答率を全国平均正答率と比較すると、小・中学校ともに大幅に上昇したと言う結果を高く評価し、「第二次計画」における、「家庭学習」「地域との連携」の強化を強く要望した。今後、子どもたちの学習習慣の確立に向けて、自民党として、取り組みを後押ししていきます。

企画総務委員会

6月定例議会で概要が示された、千葉大学がキャンパスとして活用する旧すみだ中小企業センターの改修及び各種工事の契約について審議を行った。また、大学誘致の進捗状況等について、11月11日付けでの文部科学大臣による情報経営イノベーション専門職大学の令和2年4月開学の設置認可がなされたこと、千葉大学校舎の地域開放スペースの方向性等についての報告があった。

区民福祉委員会

- 特別養護老人ホームの充足率について 2025年に向けて高齢者人口が増加していくことから、高齢者が安心安全に生活できる環境の整備が強く望まれ、現在の充足率について質問した。
- 両国駅西口喫煙所について オリンピック・パラリンピック期間中は喫煙所閉鎖することになっているが、相模の本場所中の取扱いについて質疑した。
- 福祉作業所における共同受注と工賃倍増向上計画への区の間接的対応についての質疑を行った。

産業都市委員会

本年春から夏に向け様々な施設が新規・再整備のオープンを迎える。北十間川の護岸整備が進み枕橋から小橋橋までの水辺遊歩道と隅田公園南部を含めた東武鉄道高架下の商業施設「東京ミズマチ」。隅田川の上にかかり墨田と台東をつなぐ歩行者専用橋の「すみだリバーウォーク」。東京都の船着場待合スペース、区の事業である両国子育てひろば、民間経営のホテルと多様な機能を兼ね備えた施設である。両国リバーセンターが随時オープンする。

一般質問



墨田区議会議員
たきざわ 正宜

問 12月1日に、墨田区総合運動場がオープンする。今後、この施設を最大限に活用し、地域活性化につなげていくことが重要であると考えるが、①改めて稼働率向上に向けた取組について伺う。②東白鬚公園との連携は今後も継続的に行い、区民の健康増進や地域活性化を図っていくべきと考えますが、区長の所見を伺う。

答 ①稼働率の向上に向け、区内企業への働きかけのほか、学校関係者や地元関係者への内覧会の実施などに鋭意取り組んでいる。②東白鬚公園との継続的な連携は重要と考えており、今後、指定管理者の実施する事業と東白鬚公園とを連携させ、地域の活性化につなげるようなイベントを実施していく。

問 高齢者が安心して生活できる環境整備が強く望まれている。現在の特別養護老人ホームの待機者数や更に進む高齢化等の状況を踏まえ、どのように特別養護老人ホームの整備を進めていくのか伺う。

答 特別養護老人ホームの整備は基本計画において主要な公共施設整備事業に位置付けており、平成30年度末時点で409人いる特養ホーム待機者を、2025年には240人以下にすることを目標に整備を進めていく。

常任委員会 ダイジェスト